

第50期 (2018年3月期) 第3四半期決算概要

2018年2月6日

加賀電子株式会社
(証券コード：8154)

今回の決算のポイント

1

2018年3月期第3四半期(累計)実績

- ✓ 電子部品・情報機器事業が全社業績を牽引、前年比増収増益の好調な決算。四半期純利益は最高益を更新。

2

通期業績予想の修正

- ✓ 順調な業績進捗を踏まえつつ遊技機器関連の先行き不透明さを慎重に織り込む。経常最高益目線に、通期予想を上方修正。

3

配当予想の修正

- ✓ 前回予想を上回る利益見通しを踏まえ、期末配当を5円増額。年間配当70円は前期比10円増配、株主還元を強化。

2018年3月期 第3四半期（累計）連結業績

当期業績ハイライト

(単位：百万円)

	2017/3 Q3実績	2018/3 Q3実績	前年比
売上高	167,486	174,047	4%
売上総利益	23,076	24,242	5%
同利益率	13.8%	13.9%	
販売費及び一般管理費	17,898	17,628	-2%
営業利益	5,178	6,613	28%
経常利益	5,500	7,093	29%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,863	5,510	13%

為替レート (円)	Q3平均	Q3平均
USD	106.63	111.70
THB	3.03	3.33
RMB	16.50	16.47
HKD	13.75	14.31

当期業績 事業部門別

(単位：百万円)

		2017/3	2018/3	増減の主なポイント	
		Q3実績	Q3実績	前年比	
電子部品	売上高	127,268	129,058	1%	<ul style="list-style-type: none"> ・遊技機器向けは低調も、電動工具、医療機器並びに事務機器向けEMSビジネスが好調に推移。 ・半導体販売も空調向け等に好調。
	セグメント利益	4,061	4,509	11%	
情報機器	売上高	30,647	34,745	13%	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅向け・商業施設向け関連商材が好調に推移。 ・PC販売は前年同期比並みを確保。
	セグメント利益	844	1,659	97%	
ソフトウェア	売上高	1,992	1,541	-23%	<ul style="list-style-type: none"> ・遊技機器向けCG制作やソフト開発案件が減少。 ・VR・AR*等の新規分野開発の先行投資嵩む。
	セグメント利益	300	91	-70%	
その他	売上高	7,577	8,702	15%	<ul style="list-style-type: none"> ・アミューズメント業界向けゲーム機器事業、ゴルフ用品販売が堅調に推移。
	セグメント利益	▲ 144	236	黒字転換	
合計	売上高	167,486	174,047	4%	
	セグメント利益	5,178	6,613	28%	

注：セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

*EMS、VR、ARについては用語集を参照ください。

貸借対照表

(単位：百万円)

	2017/3末	2017/12末	前期末比
流動資産	103,684	104,571	887
現金及び預金	26,423	30,945	4,522
受取手形・売掛金	52,009	47,855	▲ 4,154
棚卸資産	19,325	21,339	2,014
その他	5,925	4,431	▲ 1,494
固定資産	22,067	24,366	2,299
有形固定資産	11,745	12,045	300
無形固定資産	841	921	80
投資等	9,479	11,399	1,920
資産合計	125,751	128,937	3,186

	2017/3末	2017/12末	前期末比
流動負債	50,242	48,671	▲ 1,571
支払手形・買掛金	37,553	36,378	▲ 1,175
短期借入金	4,883	5,136	253
その他	7,806	7,155	▲ 651
固定負債	9,576	9,262	▲ 314
長期借入金	4,603	3,482	▲ 1,121
その他	4,973	5,779	806
負債合計	59,819	57,933	▲ 1,886
株主資本	64,481	68,148	3,667
資本金	12,133	12,133	0
資本剰余金	13,912	13,853	▲ 59
利益剰余金	40,476	44,203	3,727
自己株式	▲ 2,040	▲ 2,042	▲ 2
その他の包括利益累計額合計	1,391	2,780	1,389
非支配株主持分	59	75	16
純資産合計	65,932	71,004	5,072
負債・純資産合計	125,751	128,937	3,186

2018年3月期 通期連結業績予想

通期業績予想

(単位：百万円)

	2017/3期	2018/3期	2018/3期		
	実績	前回予想	今回予想	前年比	前回予想比
売上高	227,209	232,000	232,000	2%	0%
売上総利益	31,225	32,250	32,250	3%	0%
同利益率	13.7%	13.9%	13.9%		
販売費及び一般管理費	24,346	24,750	24,250	0%	-2%
営業利益	6,879	7,500	8,000	16%	7%
経常利益	7,343	8,200	8,700	18%	6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	6,975	6,300	6,450	-8%	2%

為替レート (円)

USD	108.38	110.50	111.70
THB	3.08	3.30	3.33
RMB	16.37	16.30	16.47
HKD	13.97	14.00	14.31

配当予想・ROE予想

(単位：円)

	2017/3期	2018/3期	2018/3期	前年比	前回予想比
	実績	前回予想	今回予想		
1株当たり当期純利益	249.43	229.63	235.10	▲ 14.33	+5.47
1株当たり年間配当	60.00	65.00	70.00	+10.00	+5.00
普通配当	40.00	60.00	60.00	+20.00	0.00
特別配当	20.00	5.00	10.00	▲ 10.00	+5.00
ROE	10.0%	9.2%	9.4%	-0.6pp	+0.2pp

連結事業部門別業績予想

(単位：百万円)

		2017/3期	2018/3期	2018/3期		
		実績	前回予想	今回予想	前年比	前回予想比
電子部品	売上高	171,227	176,000	171,500	0%	-3%
	セグメント利益	4,917	5,500	5,500	12%	0%
情報機器	売上高	42,547	42,500	47,000	10%	11%
	セグメント利益	1,491	1,500	2,100	41%	40%
ソフトウェア	売上高	3,159	2,500	2,500	-21%	0%
	セグメント利益	528	200	150	-72%	-25%
その他	売上高	10,274	11,000	11,000	7%	0%
	セグメント利益	▲ 212	300	250	-	-
合計	売上高	227,209	232,000	232,000	2%	0%
	セグメント利益	6,879	7,500	8,000	16%	7%

注：セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値を記載しております。

<参考資料>

当期業績ハイライト（直近3カ月）

（単位：百万円）

	2017/3 Q3実績	2018/3 Q3実績	前年比
売上高	57,826	57,465	-1%
売上総利益	7,903	8,023	2%
同利益率	13.7%	14.0%	
販売費及び一般管理費	5,938	5,804	-2%
営業利益	1,965	2,219	13%
経常利益	2,455	2,390	-3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,752	1,994	14%

（ご参考）

為替レート（円）	Q3	Q3
USD	109.30	112.98
THB	3.09	3.43
RMB	15.35	16.64
HKD	14.09	14.47

当期業績 事業部門別（直近3カ月）

（単位：百万円）

		2017/3	2018/3	
		Q3実績	Q3実績	前年比
電子部品	売上高	44,484	43,139	-3%
	セグメント利益	1,694	1,616	-5%
情報機器	売上高	10,122	11,299	12%
	セグメント利益	305	543	78%
ソフトウェア	売上高	550	399	-27%
	セグメント利益	▲ 6	▲ 20	-
その他	売上高	2,668	2,627	-2%
	セグメント利益	▲ 87	37	黒字転換
合計	売上高	57,826	57,465	-1%
	セグメント利益	1,965	2,219	13%

注：セグメント利益については、各事業部門では調整前の数値を記載し、合計は調整後の数値（営業利益）を記載しております。

事業別取扱商品・サービス

電子部品	<ul style="list-style-type: none">・ 半導体（汎用品、カスタム品）の販売・ 電子部品（トランス、コンデンサ、ケーブル、コネクタ、スイッチ、など）、LED、ストレージデバイスなどの販売・ EMS（空調、事務機器、車載、産業機器、遊戯機器、電動工具、通信機器、医療機器、など）に関わる開発・製造・販売
情報機器	<ul style="list-style-type: none">・ パソコン及びパソコン周辺機器、各種家電製品・照明器具、写真・映像関連商品及びオリジナルブランド商品などの販売
ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none">・ 各種CG映像制作、アミューズメント関連商品の企画・開発、など
その他	<ul style="list-style-type: none">・ エレクトロニクス機器の修理・サポート、アミューズメント機器の製造・販売、スポーツ用品の卸・小売り、など

EMS (電子機器受託生産サービス)	<ul style="list-style-type: none">• Electronics Manufacturing Service の略。単純な下請けとは異なり、顧客との契約を基に量産規模でのロット生産業務を担う。• 当社は、独自に設計、部材調達、販売、サポートなど製造以外の工程にも入り込み、顧客にワンストップでサービスを提供することを得意としている。
AR (拡張現実)	<ul style="list-style-type: none">• Augmented Reality の略。人が知覚する現実環境をコンピュータにより拡張する技術、およびコンピュータにより拡張された現実環境そのものを指す。
VR (仮想現実)	<ul style="list-style-type: none">• Virtual Reality の略。現物・実物（オリジナル）ではないが機能としての本質は同じであるような環境を、ユーザーの五感を含む感覚を刺激することにより理工学的に作り出す技術。
ADAS (先進運転支援システム)	<ul style="list-style-type: none">• Advanced Driver-Assistance Systems の略。安全でより良い運転を目指して車両システムを自動化・適応・強化するために開発されたシステム。
DMS (運転監視システム)	<ul style="list-style-type: none">• Driver Monitor System の略。ドライバーが安全に安心して運転できる支援システム。センサ、画像処理・信号処理、表示器などから構成される。
LPWA	<ul style="list-style-type: none">• Low Power Wide Area の略。従来よりも電力消費量が低く、一つの基地局で比較的広い範囲での遠距離通信が可能な無線通信技術。• IoT（全てのモノがインターネットにつながる）やM2M（デバイス同士がインターネット経由で通信する）に特化した活用ができると期待されている。

『すべてはお客様のために』



〒101-8629 東京都千代田区神田松永町20番地

問合せ先：秘書・広報室

TEL:03-5657-0106

FAX:03-3254-7133

E-mail : webmaster@taxan.co.jp

<http://www.taxan.co.jp>

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。